

江南の水道

No. 11
平成 29 年 2 月

発行：江南市水道部水道課 〒483-8018 江南市般若町中山 146 番地 TEL (0587)53-3511 FAX (0587)53-3514
ホームページアドレス http://www.city.konan.lg.jp/suido/sd_top.html

基幹管路更新工事を計画しています

安心で安全な水道水を安定的に供給するために、基幹管路(配水管・導水管)の更新および耐震化の工事を進めてまいります。
工事の進捗には、長い年月と膨大な費用が必要となりますが、みなさまのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



基幹管路 更新工事 概要図

基幹管路更新工事では、江南市地域防災計画などに定める、災害拠点病院、災害復旧拠点および応急給水施設(指定避難所、指定緊急避難場所)へ繋がる口径200ミリメートル以上の配水管の耐震化を平成29年度から43年度までの15年間の更新工事により進めていく予定です。

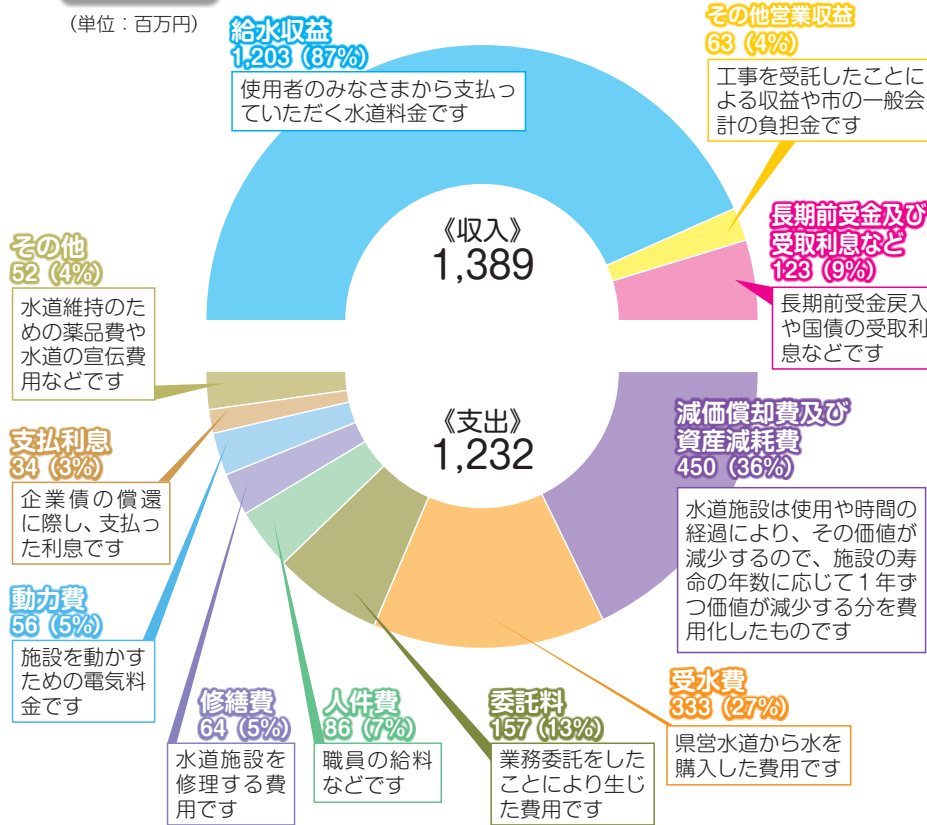
併せて取水井から配水場までの導水管の耐震化も進めて行く予定です。

江南市水道事業 平成27年度 決算報告

水道事業は、みなさまからお支払いただく水道料金を主な財源として経営しています。今後とも経費削減などの効率的な運営を目指し、安心・安全な水をみなさまにお届けできるよう努力してまいります。

収益的収支 水をお届けするための経費と財源

(単位：百万円)



経営の状況

平成27年度は94,782人のみなさまに1日平均29,325㎡の水をお届けしました。

財政状況は、当期純利益から過去に資本的支出の財源に充てた負担金等の長期前受金戻入を除いた収支において、37,327,914円の利益となっています。

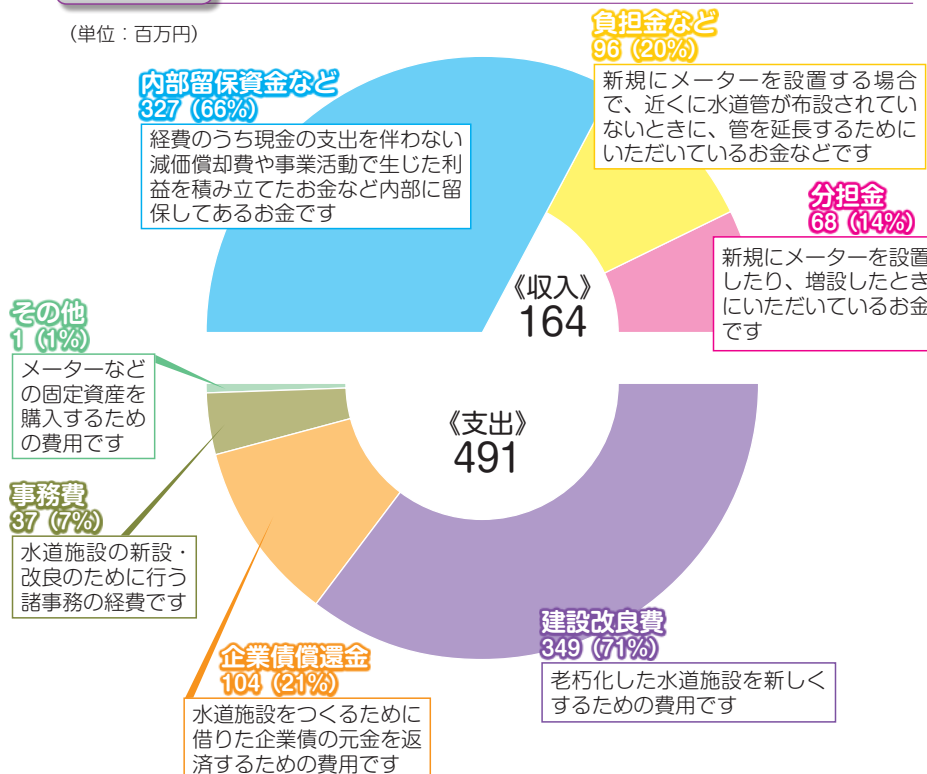
資本的収支につきましては、負担金および分担金を財源とし、不足する額326,811,015円を内部留保資金等で補い、設備整備を進めてまいりました。

なお、主な事業として、大規模地震等の発生時においても水道事業が果たすべき機能を維持・回復できるよう、事業継続計画を策定しました。

また、配水管の整備として、10,540mを布設または布設替したほか、基幹管路更新基本設計を実施しました。

資本的収支 水道施設を整備・拡充するための経費と財源

(単位：百万円)



用語解説

収益的収支と資本的収支

地方公営企業である水道事業の予算は、関係法令に基づき収益的収支と資本的収支に区分し、予算の内容を明確にしています。

収益的収支は、当該年度の経常的な営業活動に伴う損益に関する収入・支出であり、事業活動の計画としての損益予算です。

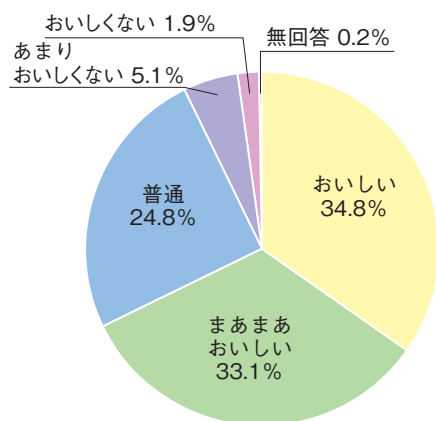
資本的収支は、主として将来の経営活動に備えて行う施設整備計画、企業債償還計画のための資金予算であり、収益的収支に属さない収入・支出のうち現金の収支を伴うものが計上されます。

資本的収支の不足する財源については、営業活動で確保された現金支出を伴わない減価償却費などの、内部に留保された資金で補てんすることとなっています。

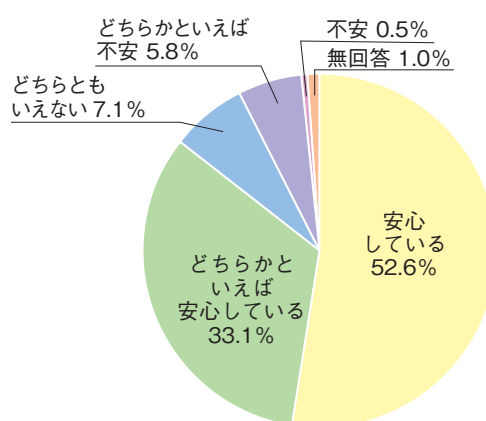
「お客さまアンケート」調査結果について

江南市水道事業では、平成28年11月20日に開催されました江南市消費生活展にてアンケートを実施いたしましたので、調査結果をご報告いたします。いただきましたご意見は今後の業務に活用させていただきます。なお、ホームページでは、より詳細な内容をご覧くださいことができます。
(http://www.city.konan.lg.jp/suido/sd_enquete.html)

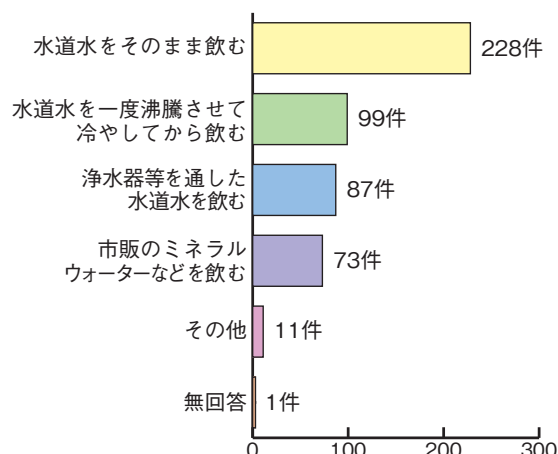
(1) 水道の味について



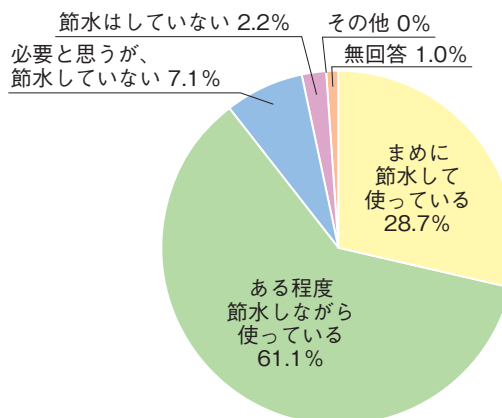
(2) 水道の水質について



(3) 飲む水について (複数回答) 有効回答者数 411人



(4) 日頃の節水について



※小数点以下四捨五入のため、100%にならない場合があります。

水道なぜなぜ Q&A

(平成28年度消費生活展アンケート自由記入欄より)

Q 塩素が気になります。水道水はそのまま飲んでもいいのでしょうか？

A WHO(世界保健機関)によると、残留塩素濃度(水道水中に残留している塩素の濃度)が5mg/L以下であれば、体重60kgの人が1日2Lの水を毎日飲み続けても健康に影響はないとされています。

また、水道水は水道法により消毒のために塩素を注入し、蛇口(末端給水栓)での残留塩素濃度を0.1mg/L以上にすることが定められております。江南市では配水時におおむね0.35mg/Lになるように調整して配水しておりますので、安心してお飲みください。



凍結にご注意ください

冬の冷え込み(目安として外気温がマイナス3℃以下)が厳しいときは、水道管や水道メーター内の水が凍ったり、水道管が破損することがあります。

対策をほどこし、水道管や蛇口を寒さから守りましょう。水道管が凍結すると、水が出なくなるだけでなく、破損事故の修理に高い費用がかかってしまいます。



○凍結を防ぐには

露出している水道管や蛇口に布や毛布を巻き、その上にビニールテープを巻きつけ防寒します。ただし、布が濡れますと、効果がなくなりますのでご注意ください。

また、蛇口を少し開けて、水をチョロチョロと出しておくのと凍結しにくくなります。(出した水はバケツなどに溜めて、洗濯などにご利用ください。)

○凍結してしまったら

あわてて蛇口や水道管に熱湯をかけると、破損してしまうことがあります。気温の上昇を待つか、タオルなどをかぶせた上からぬるま湯を少しずつかけて解凍してください。

○水道管が破損してしまったら

まず、止水栓を閉めるか、破損しているところに布やテープを巻きつけるなどの応急処置をしてから市指定給水装置工事業者にご連絡ください。市指定給水装置工事業者はホームページでご覧になれます。(http://www.city.konan.lg.jp/suido/sd_kojiten.html)

寒い日にはお風呂で温まりましょう

寒い日が続いています。そんな時こそ、湯船につかり体の芯まで温まりましょう。

○空腹時や食事直後の入浴は避けましょう

空腹時や食事直後の入浴は、体調不良や消化不良を起こすことがあります。

○『ヒートショック』に気をつけましょう

居間と脱衣所、浴室などの温度差が激しいと血圧の急激な上昇や下降が引き起こされ、入浴中の事故につながります。あらかじめ脱衣所を暖めておく、湯船につかる前にかけ湯をするなど温度差を和らげましょう。



○長時間の入浴は控えましょう

長時間入浴すると身体に負担がかかり気分が悪くなる場合があります。

○お風呂上りには水分補給をしましょう

入浴中は気づかぬうちにたくさんの汗をかいています。お風呂上がりにはしっかり水分補給をしましょう。

